



メジロ
(小畑川 一文字橋上)
4班 西木 豊 撮影

新年のご挨拶



会長 脇田幸三

OFGの皆さま、明けましておめでとうございます。健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。コロナ禍も落ち着き久しぶりの賑やかなお正月を過ごされていることと思います。

去年は、10期生を迎え、会員数も大幅に増え大家族となりました。コロナ感染も2類から5類に緩和され、ガイド件数の増加を期待しておりましたが、前半は予想以上の異常気象で低調でした。秋口になり、申込ガイドも増え、活動の機会が多くなりました。本年度は、コロナ禍の後遺症でガイドチャンスが期待できないと想定し、会員の学習に重点を置く方針で活動を行ってきました。事業学習幹事さんの積極的な取り組みのお陰で充実した学習会が出来たと思います。7月の酷暑の中、長岡京市ふるさとガイドの会との交流を兼ねた、長岡京市、大山崎町の現地学習に始まり、9月は、3班担当で、島本町散策。10月は、4班担当で、向日市散策と会員が学習し、同行ガイドを行い、見て、調べて、話すことの体験が出来たと思います。11月は、事業学習担当で今城塚古代歴史館と古墳の見学、12月は、4年ぶりにバス研修が実施出来、会員間の親睦も図れました。10期生を中心にした学習発表会では、自己啓発の成果を会員の前でしっかりと発表いただき、すばらしい会でありました。

今年(令和6年)は辰年です。たつ(竜、龍)は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きく関わる年といわれています。また、竜は四神(青竜、朱雀、白虎、玄武)のひ

とつで、水中に棲むとされ、鳴き声で嵐や雷雲を呼び、竜巻となって昇天し、飛翔します。竜の姿は「竜に九似あり」といわれるように、角は鹿、頭は駱駝、目は鬼、身体は蛇、腹は蜃(蜃気楼を作り出す想像上の動物)、鱗は鯉、爪は鷹、掌は虎、耳は牛に似ており、長い髭をたくわえ、あごの下に1枚だけ逆さに生えた逆鱗(げきりん)があります。竜はこの逆鱗に触れられるのが大嫌いで、触れられると激昂し、触れたものを即座に殺すとされています。こうした竜の様子から、竜にまつわる言葉やことわざがうまれました。

- ・竜宮(りゅうぐう)
海の底にあるという竜王の宮殿。乙姫が住むとされ、浦島太郎の物語でも有名。
- ・竜神(りゅうじん) / 竜王(りゅうおう)
雨を降らせ、水を守る神。水神。
- ・雲竜(うんりゅう)
雲にのって昇天する竜。
- ・竜頭蛇尾(りゅうとうだび)
初めは勢いが盛んだが、終わりは奮わないこと。
- ・登竜門(とうりゅうもん)
鯉が滝をのぼって竜になったという古代中国の故事から、立身出世の関門のこと。

本年度も、あと数か月です、まだまだ諸行事が残っていますが皆様のご協力をいただき、完遂できるよう努めたいと思います。

会員の皆様にとって素晴らしい年であることを祈念して新年のご挨拶といたします。

11月～12月の活動実績			
1. 主なガイド			
・11月2日(木) 第二大山崎小学校4年生	38名	・11月30日(木) 高槻市今城塚古代歴史館現地学習会	23名
・11月18日(土) 円明寺ヶ丘団地自治会連合会	14名	・12月5日(火) 大山崎町人権教育冬季研修会	三役3名
・11月22日(水) SKS社友会ウォーキング部	14名	・12月7日(木) バス研修(福知山城ほか)	32名
・11月23日(木) 乙訓医療生協西京支部	18名	・12月18日(月) あちこち学習山歩70	
・11月23日(木) 日本建築協会	32名	京都大学阿武山地震観測所	13名
・11月24日(金) 京都市府町村職員厚生会退職会員	32名	・12月21日(木) 各班学習発表会	41名
・11月25日(土) 阪急沿線観光あるきガイドツアー	26名		
・11月26日(日) 高槻教育文化センター	16名	活動予定	
・11月26日(日)まで 秋の定点ガイド	787名	1. 主なガイド	
・12月9日(土) ディサービスなごみの郷(出前)	25名	・1月14日(日) 退職教員互助会西京支部	2班
・12月14日(木) レイカディア大学城郭探訪OB会	65名	・1月27日(土) オリープ会29回生	4班
2. 会の行事など		2. 行事予定	
・11月27日(月) あちこち学習山歩69		・1月25日(木) 出前ガイド発表会	
大坂冬の陣、夏の陣をたどって	19名	・2月2日(金) 第3回竹の里・乙訓ボランティアガイド交流&研修会	
		・2月17日(土) OFG歴史講演会	

11-12月 ガイド実績

	一般ガイド		主催ガイド		歴史資料館		出前ガイド		定点ガイド		合計	
11-12月	15件	282人	0件	0人	51件	117人	1件	25人	284件	787人	351件	1,211人
5年度累計	32件	556人	2件	221人	245件	484人	2件	41人	666件	1,894人	947件	3,196人

天王山ウォーキングの同行ガイドをして

10月21日、暑かった気温もやっと落ち着きウォーキングには最適な日となりました。

私は、これまでは、ずっと登山コースを担当してきましたが、今回は、3月に膝を骨折した影響で、登山コースを回避し、山麓コースを担当しました。

行程も終盤の夢ほたる公園で参加者に自己紹介をお願いしました。皆さん、快く引き受けていただきました。地元の人は少なく、大阪や神戸方面からの参加者が多かったです。

ひと組のご夫妻が、自己紹介の中で、ご近所のガイドさんから勧められて参加しましたとのことでしたので、どなたですかとお聞きしたら、金森さんですと言われました。そのことを同じ2班であったご本人に報告したら大変喜んでいただきました。

また、私の合唱仲間夫妻が参加していただきました。この合唱仲間は京都市内にお住まいですが、大山崎のコンパクトにまとまった名所旧跡や山崎の合

戦に代表される歴史に感心しておられました。「来年3月に水辺の散策もありますよ」と伝えると、ぜひまたそれに参加したいといわれました。

しゃべり続けると疲れますが、終わったときに、参加された皆さんの満足されたお顔や、ありがとうございましたとお声かけで、本当にガイドしてよかったなとも思います。また、これがこれからのエネルギーになります。

(2班 石橋克己 記)



～わたしのふるさと～

私のふるすとは栃木県南部の栃木市です。廃藩置県直後は県庁所在地でしたが、最終的には宇都宮市に譲りました。栃木市は関東平野の北端で、近くに「大平山(おおひらさん)」（標高343m）があり、上杉謙信が北条攻めで関東に出陣した際、関東平野を見渡して、その広さに驚いたとされる「謙信平(だいら)」があります。昔は東京タワーがよく見えていました。今はライトアップされたスカイツリーが見えるようです。

この辺は「天領」が多く、大名領地にくらべ年貢が軽く、結構暮らしやすかったとか。風土はとても保守的で、小学生のころ、放送部員の私は、運動会で『国家斉唱』『国旗掲揚』とマイクで叫んでいました。ちなみに、出身高校は、旧制中学から続く男子校でした。



大平山山頂から望む関東平野

(1班 田口 准 記)

私のふるすとは3人の天下人を生んだ愛知県にあります。愛知県は尾張と三河に大別され、私は三河の豊橋で育ちました。子ども時代には、歴史好きの父から面白おかしく歴史秘話まで聞いたものです。江戸時代に有能な譜代大名たちが城主になり、幕府の出世城とまで言われた吉田城があり、北隣の新城市には武田信玄の最後の戦の地となった野田城があります。

実家の家業で新しい工場が新城市内に建った時に、父の「伝説だけど、信玄が笛の音に誘われて狙撃されたのはこの辺りだよ」という言葉に震撼したのを覚えています。黒澤明監督の「影武者」にもその場面がありました。

勇壮な手筒花火も東三河が生んだ独自のものです。家康が三河衆に火薬の製造を任せたことが花火の発展につながりました。質素儉約の名残か、雑煮の具が日本一少ないのも三河です。



東三河手筒花火

(2班 北野節子 記)

バス研修に参加して

12月7日のOFGバス研修に初めて参加し、福知山城と篠山城跡を訪れました。

福知山城での私達のグループのガイドは塩見さんという方で、福知山では塩見姓が一番多く、塩見氏の先祖は福知山城の前身の横山城を本拠にこの地を支配し、後に光秀に仕えた一族と紹介されました。

福知山城の特徴と魅力は、自然石を積み上げた野面積で、墓石や石仏などの転用石が多いことや、石落としなどの工夫がされている等の説明がされました。

光秀の功績としては、由良川の治水工事を行い氾濫を防いだ事や、税金の免除等で町の礎を築いたと解説され、戦国の三傑のホトトギスの歌と対比して“鳴かぬなら放してやろうホトトギス”と光秀は歌ったに違いないと、その優しさを強調さ

れていました。また、今年この城で将棋の「竜王戦」が行われた事や「麒麟が来る」の誘致での苦労話など、完璧なスピーチでした。

次の篠山城跡でのガイドは女性の方で、まだガイド経験も浅いようで、“分からないことは分かりません”と素直に言われ、率直さに好感が持てました。

今回のバス研修では、光秀の別の一面が判り有意義でした。今後のOFGガイドに少しでも生かしていきたいと思っています。



福知山城にて

(3班 酒井重男 記)

深悼

4班 永田正明氏のご逝去されました。衷心よりご冥福をお祈りいたします。 合掌